

部活に勉強・校内行事。いろいろあるよね、学生セイカツ。
そんなYAのなんやかんやを取りあげるコーナー。
今回は「部活あるある」です!

★野球部 雨が降るとスライディングをしたくなる。



★バスケット部 特に背が伸びるわけではない。

★陸上部 みんな足が速いわけではない。

★剣道部 メンがくさい。コテはもっとくさい。



★サッカー部 ボールを触るより、
走ってる時間のほうが長い。

★バレー部 試合のルールがすぐ変わる。

いいから、
よんでみなよ。



★水泳部 ”冬は何してるの?”と聞かれる。



★吹奏楽部 優雅に見えて、意外と体育会系。

★美術部 部活の八割は井戸端会議。

『桐島、部活やめるってよ』
朝井リョウ／著 集英社

トショブラ♡ ～図書館での本の探しかた～

図書館にはいっぱい本があるけど、自分の読みたい本をどうやって
探したらいいんやろう～と困っている人もいますか?と思います。
本の探しかたは次の3つ!

- ①図書館の検索用パソコンで探す(ネットでも検索できます)
- ②図書館の人に聞く
- ③直接本棚をみる

かりたい本が貸出中のときは、予約することができます。
市内の図書館にないときは、リクエストもできるんです!

図書館の利用は 無料 なので、つかわないのはもったいないぞ☆

発行: 甲賀市図書館

水口図書館 : 63-7400 土山図書館 : 66-1056

甲賀図書館情報館: 88-7246 甲南図書交流館: 86-1504

信楽図書館 : 82-0320

ホームページ: <http://lib.city.koka.lg.jp>



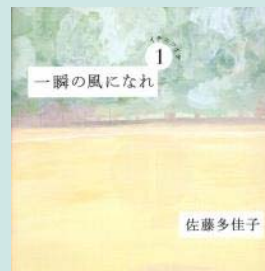
vol.1

2015.Summer

Koka City Library

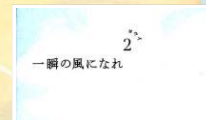
ヤングアダルト(Young Adult)とは、13歳から19歳の世代の
人たちに対して使われている言葉で、「若いおとな」という意
味です。甲賀市図書館ヤングアダルト通信 ホンマニ! では、
ヤングアダルト世代のあなたに、おすすめの本を紹介します。

この夏おすすめ この1冊



走る感覚。いい加速からトップスピードに
乗って直線をかっとなでいく感覚。
自分の足で作り出すこのスピードの爽快感。
体が飛ぶんだ。

『一瞬の風になれ 1 イチニツイテ』
佐藤多佳子／著 講談社



サッカーに自分の限界を感じた新二は、幼
なじみの天才スプリンター連(でも、やる気
なし)と、とくに強豪でもない春野台高校陸
上部に入部することに。

夢は、ひとつ。速くなること。
全力で走って、走って、その先に待ってい
たものとは…。

走るの大好きという人はもちろん、運動は
ちょっとニガテという人にもおすすめしたい
作品です。シリーズは、『2 ヨウイ』『3
ドン』の三部作。

●森の中のスケスケホテル！？

『一生に一度は泊まってみたい 奇想天外ホテル』

デ イミリス・コッタス／著 エクスレッジ



ホテルってただ泊まるだけのところって思っていますか？でも世界には泊まっているだけで楽しくなるホテルがあるんです！例えば、空気を入れてふくらませる解放感のありすぎるホテル、忍者ホテル、移動式ホテルとか、他にも「これってほんまにホテル？」って首をかしげたくなる世界各国の奇想天外なホテルが30箇所も！日本のホテルも紹介されていますよ。これを読んだらこのホテルに泊まるために旅行に行きたくなくなっちゃうかも！

●目に見えないけどどこにでもある粒

『粒でできた世界』

結城千代子・田中幸／著 太郎次郎社エディタス



この世にある全てのものは、分子・原子・電子・陽子・中性子という「粒」でできています。この本ではそんな私たちが住む「粒でできた世界」を、わかりやすい文と絵で紹介しています。世界を粒で描くとどうなる？ストローでジュースが飲めるのはなぜ？難しい専門用語や数式をなるべく使わずに、おもしろくオシャレに科学の謎解きができます。シリーズになっているので、気軽に科学を知りたいという人は読んでみてください。

●牛や豚が、パックのお肉へと変貌する現場をキミは目撃する…！

『いのちの食べかた』

森達也／著 理論社



親指をじんと刺す痛みに気がついたときにはもう、そこは真っ赤に腫れ上がっていた。やけどだ。あわててポットを脇に置き、蛇口の水を当てる。出血しているわけでもないのに、どくどくと心臓が鼓動を打った。痛みと冷たさが痺れとなって、皮膚の奥まで浸透する。ふと、鍋でウインナーを茹でる光景が頭をよぎった。もしかしたら、と思った。もしかしたら、これが「茹でられる」という感覚なのか。もしかしたら、私も、「肉」なのか。それから数日間、なぜか私は、肉を食べることができなかった。

●ジョナは、消防車を追いかけた。そして行方不明になった。

『ミッシング 森に消えたジョナ』

アレックス・シアラー／著 竹書房



ある日、ジョーの親友ジョナが消防車を追いかけて、そのまま行方不明になってしまう。大人達は次第に見つけることを諦めていくけれど、ジョーだけは探し続けていく。罪悪感や恐怖に押しつぶされそうになりながらも、わずかな手がかりを頼りに親友を追っていく姿は痛々しく、物語もどんどん緊迫していく。最後はハッピーエンドだが、全てが解決しても、何も無かったことにはなるわけではない。この読後感を、是非味わってみてください。

●つかめ！小市民の星

『春期限定いちごタルト事件』

米澤穂信／著 東京創元社



小鳩君と小佐内さんは、恋愛関係や依存関係ではない「互恵関係」にある高校1年生。過去の苦い経験を教訓に、今日も一緒に「小市民」を目指します。そんな平穏な日々を望むふたりなのに、次々と奇妙な謎があらわれ、名探偵役をするはめにおちいります。はたして、ふたりは「小市民」であり続けることができるのでしょうか。シリーズに『夏期限定〜』『秋期限定〜上・下』もあります。『春期限定』とあわせてどうぞ。

●自分を殺した犯人を探せ

『放課後に死者は戻る』

秋吉理香子／著 双葉社



崖から突き飛ばされて目覚めた僕（小山のぶお）は、僕を助けようと同じく崖から落ちた見知らぬ別人（高橋真治）となっていた。自分は死んで意識だけが宿っているらしい。誰に何故殺されたのか知りたい僕は、自分が在籍した学校へ転校し犯人を探しはじめる。すると、友人・先生・クラスメイトには何かしらおかしい所があることに気づく。そして『真実を知る者』から届いた警告のメール。意外な結末の、少し切ないミステリです。